

令和4年度 国の予算・制度等に関する要望 実施報告

- 1 開催日時：令和3年11月22日（月）14：20～14：40
- 2 訪問先：自由民主党東京都支部連合会
- 3 参加者：梶山理事長、榎本副理事長、横田幹事長、高橋事務局長

対応議員：衆議院議員 山田美樹、辻清人、石原宏高、平将明、鈴木隼人、下村博文、
土田慎、松本洋平、小田原潔、高木啓議員
参議院議員 中川雅治、丸川珠代、朝日健太郎、片山さつき、自見はなこ議員

最初に、梶山理事長から下村博文議員に要望書が提出された。

その後、下村博文議員からの挨拶、政連理事長挨拶の後、政連側の要望説明が行われた。
意見交換では、以下の内容について意見交換を行った。

【意見交換】

- 品確法改正、ガイドラインにより改善は進めているので、今後もより一層品質確保が重要視されるよう活動を進めたい。
- 最低賃金については、引き上げを見込んだ予算の計上は以前に比べれば進んできているが、今後も継続して徹底するように指示していきたい。
- 実際に最低賃金で働いている人材はどの程度いるのか。という質問に対し、最低賃金では雇用が出来ず、その上で最低賃金の上昇により各パートの賃金を上昇せざるを得ない状況となっているので、最低賃金の上昇の影響が出てくる。

